

あきた旬歳時記

Vol.5

「地産地消」とは、「地域の自然の中で育まれたものをその地域の人々が食す」という「農」と「食」の古くて新しい関係を示す言葉。「あきた旬歳時記」は、その生産現場と食卓を結ぶ架け橋として誕生した情報誌です。

夏をいただく。

漬物王国・秋田ならではの伝承の味を商品化

■JA秋田おぼこ 中仙地区女性部加工部会

秋田最大の枝豆産地は、あきたこまちの稲穂たなびく仙北平野にありました。

■JA秋田おぼこ 太田支所

金浦の港に揚った旬の魚介類と朝採り野菜が並ぶ

■金浦町物産センター

